



『ピースプロジェクト』活動報告書

NPO 法人『ピースプロジェクト』
代表理事 加藤勉

この報告書は 2011 年の東日本大震災以降、『ピースプロジェクト』としての活動を記しています。

活動開始は 2011 年 3 月 13 日認定 NPO 法人『難民を助ける会』の一員として物資配布、障害者施設の安否確認作業からスタートしました。

『ピースプロジェクト』としての活動は 3 月 31 日から、スタッフ、道具がないなかでの活動で最初は外部団体の援助を受けながらの活動開始でした。

NPO 法人となったのは 2011 年 10 月です。それ以前は任意団体としての活動となります。

それらの具体的な活動内容が次頁から記載されています。

マスコミをはじめメディアは徐々に被災地からの情報発信が少なくなっていますが、福島県をはじめ、支援の手はまだまだ必要とされています。

『ピースプロジェクト』は「もう来なくていいよ」と言われるまで活動を継続していく覚悟でこの支援活動に臨んでいます。

皆さまのご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

【『ピースプロジェクト』活動報告書】

2011年3月31日（木）

◎宮城県石巻市渡波支所での炊き出し支援活動（協力：徳島ラーメン『東大』）
（受益者数：1000人）

メニュー：徳島ラーメン1,000食、リラックマぬいぐるみ100個配布

震災後、大勢の方が避難されている市役所支所でラーメンの炊き出しを行いました。状況はとても過酷でトイレの隣にびしょびしょの段ボールで寝ているお年寄りがとても辛そうでした。



2011年3月31日（木）

◎宮城県石巻市渡波小学校での炊き出し支援活動（協力：徳島ラーメン『東大』）
（受益者数：1200人）

メニュー：徳島ラーメン1,200食、リラックマぬいぐるみ100個配布

午後、続いて徳島ラーメンの炊き出しを実施しました。この小学校にも入りきれないほど避難されている方々がありました。

学校の中は津波で流されてきた自動車やガレキが山積み状態で、避難するのももどかしい状態でした。



2011年4月1日（金）

◎宮城県石巻市北上小学校での炊き出し支援活動（協力：徳島ラーメン『東大』）
（受益者数：800人）

前日に続いて徳島ラーメンの炊き出しを実施しました。この小学校は自炊出来る施設も備えており、比較的避難されている方の表情も穏やかでした。

停電している状態のため太陽光発電機が寄贈されていました。

この日、現場に向かう途中、北上川には何頭もの乳牛の死体が浮いていました。

また自衛隊を始めとする救助部隊が北上川岸辺付近で行方不明者の捜索を行っていました。



2011年4月4日（月）

◎宮城県南三陸町志津川小学校での炊き出し支援活動

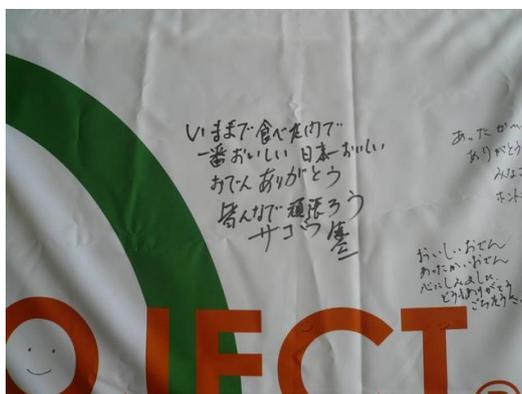
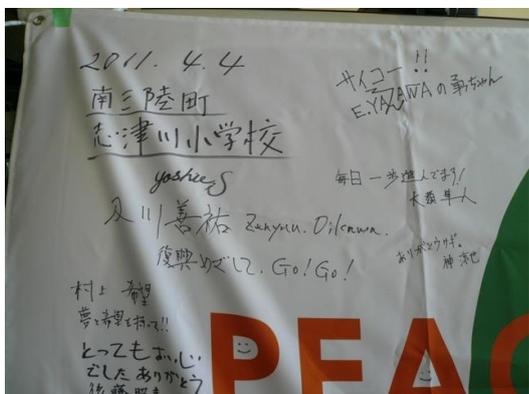
（受益者数：400人）

（志津川小学校に避難されている方を対象とした炊き出し）

メニュー：おでん400食提供（協力：トラサンデリカ／ダディーズオピニオン）

この日も志津川には電気が通じていませんでした。小学校に避難されている方、全国から支援に来られた方々に温かいおでんをふるまいました。

徳島から来られた看護師の女性は「2週間冷たい食事ばかりでした。あたたかいおでんで心まで温まりました。ありがとうございます」と言っていたき本当にやって良かったと感じました。



2011年4月5日(火)

◎宮城県南三陸町歌津中学校での炊き出し支援活動

(受益者数：500人)

(歌津中学校に避難されている方を対象とした炊き出し)

メニュー：ビーフシチュー500食提供(協力：ダディーズオピニオン/オージービーフ)

以前、物資配布を行った歌津中学校での炊き出し実施。希望のあった肉を使ったビーフシチューを提供しました。ダディーズオピニオンのメンバーは前日から仕込みを行い、一晩煮込んだシチューは大勢の方にとっても喜ばれました。



2011年4月9日（土）

◎宮城県仙台市若林体育館での炊き出し支援活動

（受益者数：200人）

（若林体育館に避難されている方を対象とした炊き出し）

メニュー：やきそば 200食、から揚げ 200食、野菜スティック 200食（協力：鯉呼吸）

仙台市で最も被害が多かった若林区での炊き出し活動。「生野菜が食べたい」という要望に応えるため野菜スティックを用意しました。

仙台育英高校野球部の生徒もお手伝いしてくれました。



2011年4月16日（土）

◎宮城県石巻市門脇中学校での炊き出し支援活動

（受益者数：600人）

（門脇中学校に避難されている方を対象とした炊き出し）

津波の被害が多かった石巻市でもこの中学校がある場所は高台のため多くの方が避難されています。以前、物資配布を行ったご縁で炊き出し実施いたしました。

メニュー：中華丼600食



2011年4月17日（日）

◎宮城県北上町『子育て支援センター』での炊き出し支援活動
（受益者数：300人）

（子育て支援センターに避難されている方を対象とした炊き出し）
メニュー：ビーフステーキ300食（協力：オージービーフ、ダディズオピニオン）

2011年4月18日（月）

◎宮城県気仙沼市鹿折県営住宅での炊き出し支援活動
（受益者数：400人）

（鹿折県営住宅に避難されている方を対象とした炊き出し）
メニュー：ビーフステーキ400食（協力：オージービーフ、ダディズオピニオン）

2011年4月18日（月）

◎宮城県気仙沼市新月中学校での炊き出し支援活動
（受益者数：200人）

（新月中学校に避難されている方を対象とした炊き出し）
メニュー：ビーフステーキ200食（協力：オージービーフ、ダディズオピニオン）



2011年4月18日（月）

◎宮城県気仙沼市面瀬中学校での炊き出し支援活動
（受益者数：300人）

（面瀬中学校に避難されている方を対象とした炊き出し）
メニュー：まぐろ丼300食、ちゃんこ鍋300食（協力：パンクラス、鯉呼吸）

2011年4月23日（土）

◎岩手県釜石市釜石中学校での炊き出し支援活動

（受益者数：800人）

（釜石中学校に避難されている方を対象とした炊き出し）

メニュー：巨大アップルパイ800食（協力：JC弘前チーム）



2011年4月29日（金）

◎宮城県南三陸町歌津中学校での炊き出し支援活動

（受益者数：500人）

（歌津中学校に避難されている方を対象とした炊き出し）

メニュー：ビーフステーキ500食、オニオンソテー500食、おでん250食、リラックマぬいぐるみ、他卒業お祝い提供（協力：サンエックス、ダディーズオピニオン/オージービーフ）

この日は隣の伊里前小学校で遅れた『卒業式』が行われました。『ピースプロジェクト』ではお祝いを兼ねてビーフステーキの炊き出しを行いました。



2011年4月30日（土）～5月7日（土）

◎宮城県石巻市鮎川（牡鹿半島）清優館での炊き出し支援活動

清優館に避難されている方を対象とした炊き出し及び食事支援活動

（受益者数：3000人）

地震と津波の被害が顕著だった牡鹿半島での支援活動です。

この施設は元々老人介護施設だったが震災後は地元の避難施設として使われています。

この施設において昼食及び夕食の支援を継続的に行いました。

メニュー：カレーライス、三色丼（卵、そばろ、海苔）、シチュー等

（主催：難民を助ける会）

2011年5月5日（木）

◎宮城県多賀城市『多賀城文化センター』での炊き出し支援活動

（受益者数：900人）

（多賀城文化センターに避難されている方及び近隣住民を対象とした炊き出し）

メニュー：焼きそば900食、から揚げ900食提供（協力：難民を助ける会、鯉呼吸、パンクラス）

子どもの日のイベントとして実施された『子どもまつり』に参加しました。

自衛隊や他のNPOと連動しての大きなイベントとなりました（参加者2000人）。



2011年5月7日（土）

◎宮城県石巻市『駅前広場』での炊き出し支援活動

（受益者数：700人）

（石巻市駅前周辺に避難されている方を対象とした炊き出し）

メニュー：三色丼（卵、そばろ、海苔）700食、あら汁700食（協力：鯉呼吸、パンクラス）

2011年5月8日（日）

◎宮城県石巻市北上町『子育て支援センター』での炊き出し支援活動
（受益者数：300人）

（子育て支援センターに避難されている方を対象とした炊き出し）
メニュー：中華丼300食（協力：鯉呼吸、パンクラス）
以前、炊き出し支援させていただいた子育て支援センターでの炊き出し実施。

2011年5月14日（土）

◎宮城県南三陸町歌津中学校での炊き出し支援活動
（受益者数：300人）

（歌津中学校に避難されている方を対象とした炊き出し）
メニュー：焼きそば300食、から揚げ300食、野菜スティック300食（協力：鯉呼吸、山形マルイ、川崎麻世グループ）
以前、炊き出し支援させていただいた歌津中学校での炊き出し実施。



2011年5月15日（日）

◎宮城県気仙沼市気仙沼市民会館での炊き出し支援活動

（受益者数：900人）

（気仙沼市民会館に避難されている方を対象とした炊き出し）

メニュー：きつねうどん900食（協力：大阪恩地うどん、山形マルイ、川崎麻世グループ）

川崎麻世さんの御友人である恩地うどんの協力を得てきつねうどんの炊き出しを実施しました。



2011年5月17日（火）

◎宮城県石巻市渡波駅前での炊き出し支援活動

（受益者数：600人）

（渡波駅前周辺に避難されている方を対象とした炊き出し）

メニュー：お好み焼き600食（協力：チーム鉄板、鯉呼吸）

NHKの朝ドラマ『てっぱん』のモデルとなった方を中心としたチームてっぱんの申し出により実現した炊き出し支援。



2011年5月18日（水）

◎宮城県東松島市自衛隊駐屯地での炊き出し支援活動

（受益者数：600人）

（支援活動を展開している自衛隊員を対象とした炊き出し）

メニュー：お好み焼き600食（協力：チーム鉄板、鯉呼吸）

NHKの朝ドラマ『てっぱん』のモデルとなった方を中心としたチームてっぱんの申し出により実現した炊き出し支援。



2011年5月25日（水）

◎福島県南相馬市原町第一小学校での炊き出し支援活動

（受益者数：120人）

（原町第一小学校に避難されている方を対象とした炊き出し）

メニュー：炊き立てご飯、ビーフステーキ、ポテトサラダ、ミネストローネスープ
120食提供

この日がダイムラー社から寄贈の支援車両『ユニモグ』を使っでの活動となりました。



協力：オージービーフ、ダディズオピニオン、難民を助ける会、鯉呼吸グループ

2011年5月25日(水)

◎福島県南相馬市原町第二中学校での炊き出し支援活動

(受益者数：150人)

(原町第二中学校に避難されている方を対象とした炊き出し)

メニュー：炊き立てご飯、ビーフステーキ、ポテトサラダ、ミネストローネスープ
150食提供



協力：オージービーフ、ダディズオピニオン、難民を助ける会、鯉呼吸グループ

※南相馬市への炊き出し等の支援活動はあまり行われていなく、現地の方にとっても歓迎されました。

◎2011年6月13日(月)

宮城県多賀城市『多賀城文化センター』での炊き出し支援活動

(受益者数：400人)

※避難所としての『多賀城文化センター』に避難されている方を対象とした炊き出し

メニュー：炊き立てご飯、焼き魚(しまほっけ)、ポテトサラダ、磯汁

400食提供(「震災後初めての焼き魚だ」という人が多くとても喜んでいただきました)



協力：難民を助ける会、鯉呼吸グループ、格闘技団体『パンクラス』

(左写真はウニモグに乗って満足げな格闘技団体『パンクラス』川村選手)

◎2011年6月14日（火）

宮城県石巻市JR渡波駅前広場での炊き出し支援活動

（受益者数：450人）

（渡波地区の避難所、仮設住宅、自宅に避難されている方を対象とした炊き出し）

メニュー：炊き立てご飯、焼き魚（赤魚）、野菜浅漬け、磯汁450食提供

（ここでも「震災後初めての焼き魚だ」という人が多くとても喜んでいただきました）



協力：難民を助ける会、鯉呼吸グループ、格闘技団体『パンクラス』

◎2011年6月18日（土）

岩手県宮古市田老ボランティアセンターでの炊き出し支援活動

（受益者数：200人）

（田老VCに避難されている方を対象とした炊き出し）

メニュー：炊き立てご飯、焼き魚（しまほっけ）、ポテトサラダ、磯汁200食提供。



（協力：難民を助ける会、鯉呼吸グループ）

200食用意しましたが、100日合同供養祭と重なったため半数の方しか居られませんでした。余った分はボランティアの方々が仮設住宅に“出前”してくれました。

ここでは屋外に臨時テーブルを出して、ちょっとしたバーベキュー気分での食事を演出していただき、スタッフと交流しながらの食事となりました。

◎2011年6月19日（日）

宮城県南三陸町歌津『平成の森』での炊き出し支援活動

（受益者数：300人）

（『平成の森』に避難されている方及び仮設住宅にお住まいの方を対象とした炊き出し）
メニュー：炊き立てご飯、焼き魚（しまほっけ）、野菜浅漬け、磯汁300食提供。



（協力：難民を助ける会、鯉呼吸グループ、フットサル学生連盟）

避難所のすぐ前に仮設住宅があります。当初「避難所の方だけに炊き出しして欲しい」と要望ありましたが「ぜひ仮設住宅の方にも提供させて欲しい」とオファーし、300食の提供となりました。避難所と仮設住宅の間に“心の境界”があるようで少し寂しく感じました。

またこの日、歌津中学校の阿部校長先生から依頼のあった「子どもたちの移動手段」としてのワンボックスカーを支援させていただきました。

（受益者数：200人）



この車はSEV、オートマックス様から『ピースプロジェクト』に寄贈されたものです。

◎2011年7月2(土)

宮城県南三陸町歌津『歌津中学校』での炊き出し支援活動

(受益者数: 80人)

メニュー: 炊き立てご飯、焼き魚(赤魚)、野菜浅漬け、磯汁80食提供



(協力: 難民を助ける会、鯰呼吸グループ)

ここでは午後に『落語』のプログラムを実施し、その後の夕食に炊き出しを行いました。震災直後は千人近い避難者がいた同避難所ですが、仮設住宅への入居、他の避難所との統合を経て現在の避難者数になりました。

◎2011年7月3(日)

宮城県石巻市、石巻駅前広場での復興イベント&炊き出し支援活動

(受益者数: 2000人)

仮面ライダーショー、藤岡ひろしトークショー、炊き出し(ビーフステーキ1000食、かき氷1200食、とうもろこし600食)、生マグロ解体ショー(600食)



(協力: 難民を助ける会、鯰呼吸グループ、オージービーフ)

◎2011年7月16(土)

岩手県釜石市、マックハウス釜石店駐車場での炊き出し支援活動

(受益者数：600人)

メニュー：炊き立てご飯、焼き魚(しまほっけ)、野菜浅漬け、磯汁600食提供。



日本リザルツ、マックハウス、難民を助ける会(盛岡事務所)の協力を得て地元でなかなか食べることの出来なかった焼き魚(炭火焼き)を600食提供することが出来ました。受益者からは「久しぶりの焼き魚で感動した!」とお言葉いただきました。

◎2011年7月17(日)

宮城県気仙沼市、気仙沼市民会館での炊き出し支援活動

(受益者数：800人)

メニュー：炊き立てご飯、焼き魚(しまほっけ)、野菜浅漬け、磯汁800食提供。



(協力：難民を助ける会)

猛暑日ではありましたが、焼き魚(炭火焼)をととても喜んでいただきました。協力いただいた難民を助ける会からは室内用スリッパ(夏用)を150足提供していただきました。気仙沼は仮設住宅の設置が遅れており、まだ数多くの方が避難所で生活されています。

◎2011年7月18(月)

宮城県南三陸町、『ホテル観洋』での炊き出し支援活動

(受益者数：300人)

メニュー：焼き魚(しまほっけ)、野菜浅漬け、磯汁300食提供。



(協力：難民を助ける会)

南三陸町、志津川への入り口に位置する『ホテル観洋』は津波で一部損傷を受けたにもかかわらずいち早く復興し、被災者を受け入れました。

3月11日、ホテルの目の前を津波が通り、街を飲み込むところまで一部始終を目にしたそうです。

ここでも焼き魚(炭火焼)はとても喜ばれました。

2011年7月21日（木）

岩手県、陸前高田市『陸前高田ドライビングスクール』でのうなぎ炊き出し支援活動
（受益者数：400人）

メニュー：うなぎ丼400食提供（協力：難民を助ける会）

この日は『土用の丑の日』ということでうなぎ丼の炊き出しを実施しました。

事前の告知の影響もあり、現地に着くとテレビ局、新聞社の取材が多数待ち構えていました。うなぎもあっという間に品切れとなってしまいました。



2011年7月30日（土）

宮城県、南三陸町、歌津中学校、夏祭りイベントでの炊き出し支援活動
（受益者数：350人）

メニュー：かき氷350食提供。



（協力：難民を助ける会）

この日は歌津中学校主催の『夏祭り』イベントに参加しました。

当日は日本中から好意によって送られた浴衣を着た子どもたちが楽しそうに屋台や音楽イベントに参加して楽しい一日を過ごしました。

◎2011年8月18日(木)

宮城県、石巻市牡鹿半島、東浜小学校での野球教室&炊き出し支援活動
(受益者数：350人)

メニュー：焼きそば、バーベキュー350食提供。



協力：楽天を応援する女性の会、難民を助ける会、オージービーフ
『楽天を応援する女性の会』主催の『野球教室&バーベキュー』に協力参加しました。
楽天球団からコーチが参加し、子どもたちを楽しませながら野球に親しむとても愉快的
イベントになりました。

◎2011年8月28日(日)

宮城県、七ヶ浜、七ヶ浜ボランティアセンターでの『音楽イベント&炊き出し』支援活動
(受益者数：1000人)

メニュー：焼きそば(600食)、かき氷(900食)

※この日は岩手県大槌町で活動しているレゲエの活動団体とコラボレーション。



地元被災地の方々だけでなく、全国から集まってこられたボランティアの方々にもふる
まうことが出来ました。

特にこの日は猛暑日でかき氷の列は途絶えることはありませんでした。

この頃から避難所がなくなり、活動の拠点がどんどん変わっていきました。

◎2011年10月9日（日）

岩手県、陸前高田市広田町、黒崎神社、『例大祭』“根岬梯子虎舞”での炊き出し支援活動
(受益者数：1000人)

メニュー：焼きそば600食
から揚げ600食、
綿あめ400食
スーパーボールすくい300人分。



この日は黒崎神社の例大祭の日です。今年は4年に一度の『根岬梯子虎舞』を奉納する予定になっていました。震災もあり、今年は中止という方向で進んでいたお祭りですが、地元の若手を中心に「こういう時だから皆が一丸となってやり遂げることに意味がある」と9月10日に急きょ開催が決定されました。

『ピースプロジェクト』は皆さんの復興にかける想いを支援するため、難民を助ける会と協力して炊き出し参加いたしました。

「本当に地震、津波は怖かったけど、こうして全国から支援の人々が来てくれて、温かい気持ちが伝わるのが一番幸せです」と言ってくれた2人の子どものお母さんの言葉が忘れられません。

※梯子虎舞とは20メートルの高さで虎舞（いわゆる獅子舞）を披露する地元の無形文化財です。

◎2011年10月10日（月祝）

宮城県、石巻市総合運動公園、『みんなの祭り無礼講～石巻篇～』での炊き出し支援活動
（受益者数：1000人）

メニュー：焼きそば600食
から揚げ600食、
綿あめ400食
スーパーボールすくい400人分。



名古屋で毎年開催されている『みんなの祭り無礼講』が地域の壁を乗り越えて石巻にやってきました。

「音楽と支援活動のコラボレーションで復興に向けて歩みだそう」というコンセプトのもと、泉谷しげる、嘉門達夫、清水国明といった著名ミュージシャンがステージから熱いメッセージを送っていました。

名古屋に20年暮らしていたという80歳のおばあさんから「本当にありがたい、こうして縁もない人たちが私たちを助けに来てくれたことに心から“ありがとう”を言わせてください」と涙を流していただきました。

支援活動で一番心が安らぐ瞬間です。

◎2011年10月29日（土）

岩手県、釜石市鶴住居土橋塾支援
（受益者数：20人）



釜石在住で住居、塾を津波で流された土橋先生のリクエストに応じて机、いす、ホワイトボード、アレンジャーを寄贈させていただきました。

これらの什器をもって塾を復興していただきました。

◎2011年11月19日(土)

岩手県、宮古市『湯ったり館』での炊き出し支援活動

(受益者数：800人)

メニュー：焼きそば400食
から揚げ400食、
スーパーボールすくい400人分。

岩手県の復興団体『おらが大槌夢広場』主催の復興イベントに参加しました。

宮古市は津波による被害も甚大な地区で、仮設住宅に入居されているけれど地域コミュニティがなかなか再興できない状況下、お祭りのイベントでのコミュニティ活性化を目的としました。

特に子どもたちはウニモグを見て「凄い！」を連発、数人を運転席に乗せて遊んでもらいました。



◎2011年12月24日(土)

岩手県、大船渡市『社会福祉センター』でのクリスマスイベント開催

(受益者数：100人)

メニュー：クリスマスケーキ 100食、ジュース 100食、
くじ引きゲーム 100人分。お菓子詰め合わせ 100人分
サンタクロース登場、読み聞かせ、玩具各種

大船渡市の社会福祉協議会と連携した『クリスマスイベント』開催。

0歳～6歳までの子ども、両親を招いてのイベントとなった、当初の予想を上回る100人の子どもたちが集まって、賑やかなクリスマス会となった。



◎2011年12月24日(土)

岩手県、大船渡市『浜っこニコニコクラブ』でのクリスマスイベント開催

(受益者数：20人)

メニュー：クリスマスケーキ 20食、ジュース 20食、ビンゴゲーム 20人分。
お菓子詰め合わせ 20人分、サンタクロース登場
読み聞かせ、玩具各種



2011年の活動合計、出勤 51回、受益者総数 25,140人